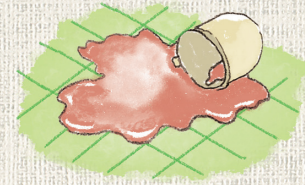


こんな声がありました!

はっ水生地なのに水がしみてきた。

「はっ水生地と防水生地のお話」

co-op



ママ!
おみそ汁
こぼしちゃった!

あら
はっ水生地の
テーブルクロスなのに
しみちゃってるわ。



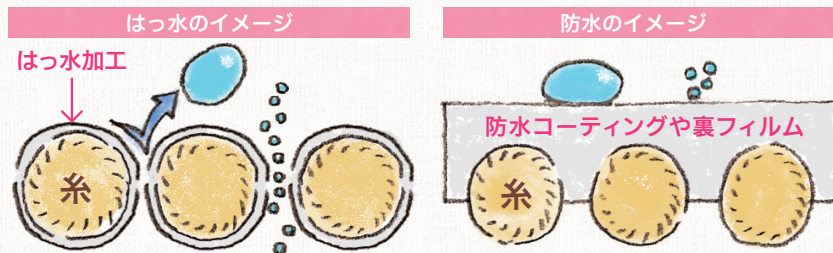
はっ水生地は
水に濡れないと
思っていたよ。

はっ水って
水を防いで
くれるんじや
ないのかしら?



「はっ水生地」と「防水生地」は
加工方法と効果が違うのじゃよ。

生地には織り目(すき間)があるため、そこを水分が通ることで生地が濡れたり、しみたりします。



はっ水加工は、水をはじくように生地をコーティングする加工です。永久に続く加工ではなく、お洗濯や使用時の摩擦で、徐々に効果が薄れてきます。コーティングは熱に弱い性質があり、熱い液体がかかると水をはじく効果が弱くなります。また、油をはじくことはできません。長時間の強い雨や大量の水分がかかった場合も、はっ水が追い付かずにしみ込んでいきます。

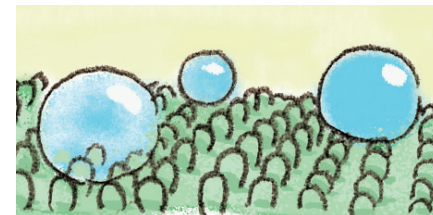
一方、防水加工は、生地のすき間にゴムや合成樹脂を塗り込むなどして、水を通さないようにする加工です。

POINT

はっ水加工をした商品は、商品ラベルに取り扱い時の注意が書いてあることがありますので、確認しておきましょう。

豆知識

はっ水加工のコーティングは、生地表面に見えない小さな突起をたくさん付けることで、水滴が突起表面に引っかかり、生地に触れないようになっています(この仕組みを表面張力と言います)。



このようなはっ水の仕組みは、ハスの葉の表面に同じ仕組みがあることから、ハスの葉効果(ロータス効果)と呼ばれ、ヨーグルトのフタの裏側やレトルトカレーの袋の内側に利用されたりしています。

おみそ汁の熱で、はっ水加工のコーティングが溶けたから、テーブルクロスにしみてしまったんだね!

